

竹内均先生追悼講演 - 科学雑誌ニュートンの創刊 -

Prof. Hitoshi Takeuchi memorial lecture - Graphic Science Magazine -

高森 圭介[1]

Keisuke Takamori[1]

[1] (株)ニュートン

[1] Newton Inc.

2004年4月20日、日本を代表する地球物理学者で東京大学名誉教授の竹内均先生がご逝去された。数々の優れた研究業績も然る事ながら、多くの後進を輩出し、地球科学界のみならず、科学界に与えた影響は計り知れない。東京大学退官の後は科学雑誌「ニュートン」を創刊し、わかりやすい科学の普及に努められ、教育界にも多大な影響を与えた。特に、当時まだ珍しかったフルカラー画像を多用した「ニュートン」誌、動く映像を駆使したNHK高校講座は竹内先生の映像に対する優れた先見性を示していると言える。そこで本セッションではヴィジュアル地球科学の先駆者ともいえる竹内均先生を追悼し、その業績と足跡を振り返ることでこれまでの映像の地学を俯瞰し、今後の地球惑星科学分野における映像の役割とその可能性について議論したい。

本講演では、竹内先生とともに「ニュートン」誌を創刊した(株)ニュートンの高森圭介代表取締役をお招きし、1981年の「ニュートン」誌の創刊とニュートン編集における竹内先生の活動や、科学知識の社会への還元について講演していただく。